



落語は嗜好品。
ただ、いいものをちやんと
丁寧につってお出にする。

Cover Artist Interview

林家 正蔵

Shozo HAYASHIYA

落語家

1962年生まれ、東京都出身。祖父が七代目林家正蔵、父が初代林家三平という親子三代の落語家。1978年、父・三平に弟子入り。父の死後は、林家こん平の門下で、最年少真打ち昇進を果たす(当時)。前名のこぶ平時代より、愛嬌のあるキャラクターとしゃべりのうまさでタレントとして活躍。NHKでも『笑いがいちばん』などの司会で人気に。2005年には、古典落語での著しい成長を評価され、九代正蔵を襲名。大河ドラマ『西郷どん』などにも出演している。国立花形演芸大賞古典落語金賞、浅草芸能大賞奨励賞受賞。

林家正蔵 〈落語家〉



アール夏の定番「かに寄席納涼」が、今年も8月に開催。若手からベテランまで人気落語家が可児に集結し、話芸で暑さを吹き飛ばします。今回の目玉は、7年ぶりに登場する林家正蔵師匠です。ジャンルを超えてマルチに活躍する多才さと、古典落語に真摯に取り組み続ける実直さ。インタビューでは、どちらの顔も見せてくださいました。

名古屋でテレビ番組の司会を長く務めていらつやだったこともあり、正蔵師匠は東海エリアの人たちにとって、なじみの深い落語家さんです。

CBCの「天才クイズ」ですね。当時ね、局の近くにうどん屋があったの。僕はいつも味噌煮込みを食べてたんだけど、板東英二さんが「あそこの中華そば、うまいのよ。食べなきゃダメよ」と言うから、頼んでみたんですよ。そしたら店のおじさんが「板東さんに言われたんでしょう？あの人以外、誰も注文しないよ」と（笑）。でも、本当にうまかった。生まれて初めて天むすを食べたのも、その頃ですね。楽屋の弁当だったの。うまくてさ。きょうらぶきの佃煮が付いててね。食入ることしか覚えてないよ。でも、それだけじゃなく名古屋は好きでね。昔、小朝師匠と一緒に名古屋市の文

いい落語をやるために、何をすべきかを考え続けて、積み重ねてるだけ。そこは、けっごう純粹です。

化小劇場を回ってたんですよ、毎年。名古屋に泊まって何日か回るんだけど、名古屋というところは、お客さまがすごくちゃんと聴いてくれるのね。江戸落語でちよつとツウが好むような噺をしても、ちゃんと受け入れて笑ってくれる。そういうのが、すごくうれしい限りでござんすよ。喬太郎さんと豊川で二人会をやったときも、すごくいいお客さんがたくさん入ってくださって。でも僕が思うに、やっぱり可児が一番ですね。

東京に行って寄席を観た帰りに街を歩いていると、落語の世界を擬似体験しているような気分になります。

浅草は今、外国人の方とか日本の若い方が着物で寄席に来てくれたりします。雰囲気味わってくださる方がとても多いんですね。落語のネタで蕎麦や鰻なんかが出てくると、帰りに鰻を食べたり、蕎麦屋でもって一杯やったり。どじょうもいよいよね。入れ込み座敷のちよつと薄暗い中で、ネギを入れてね。あれで一杯やるっていうのは、たまらないですよ。落語の登場人物になれるような気がします。寄席を絡めてそぞろ歩きや食を楽しんでいるのは、ハレの日の遊びのひとつかもしれないね。



俳優として映画や演劇に出演されたり、アニメの声優をなさったり、幅広くご活躍です。異なるジャンルの仕事は、落語に影響しますか？

やっている最中は、「これを落語に結びつけよう」とか思ってます。山田洋次監督の映画にも出させていたでいてくれるけれども、それは役者として役者の作業をしているわけで。ナレーションとかアニメも、声優として仕事をもらっているし。後付けでもって「ああ、あのときの感情表現とか喋り方は役立つな」とい

かに寄席パッケージ チケット好評発売中

〈販売期間 6/30(日)まで〉

「かに寄席 納涼」と「かに寄席 初席」まとめて買うと

合計8,000円から 20%OFF ▶ 合計6,400円



かに寄席 初席 2025.1.18 Sat / 14:00 | 主劇場 全席指定 4,000円 25才以下 2,000円

うのはありますけど…。落語ってね、声を変えちゃいけないの。作ってはいけないっていうのかな。声優的に喋ると、「なんだい？おとつあん」って、子どもの声を作るんですよ。落語はそれをしないでしょ？だから、声優と落語家としての語りは違うものなんです。でも、台本を読み込んで「どんな表現をしようか」って自分の中で物語を構築していく作業は、役者も声優も落語も同じかな。ストーリーを楽しんでいただくために、どう語るかを考えているというのが共通点ですね。

「かに寄席のように何人かの落語家が共演する場合は、それぞれの高座と落語会全体をどのように作っていくのですか？」

大体、前座さんがトップバッターで、キャリアの順に出ていきますよね。8月の「かに寄席納涼」と、茶光さんがいて、小痴楽さんがいて、講談のいちかちゃんがいる。それぞれ、何をやるかは知らないわけでももん。みんなが枕を喋りつつ雰囲気を見ながら、その日のネタを考えていくんですね。そうやって共演者と作る部分はもちろん大事なんです。一番重要なのはお客さんと空気を作ることです。例えば、クラシックのコンサートよりジャズのライブに近いのかな？お客さんの年齢層や男女の比率、天気はどうか、笑いに来てる人が多いのか、ふらっと来た人が多いのか…。そういうことを長年の経験で掴み取っていくんだね。楽しんでいただこうっていう思いをベースに、失敗から成功から、今までの経験で得てきた落語家としての勘を頼りに作っていくという感じですね。

近年の高座での佇まいがとても魅力的です。これまでのキャリアの中で、ターニングポイントになったことはありますか？

芸歴の中でいるんなことがありましたけど、どれとというのはないですね。全部ターニングポイントだったし、節目節目の積み重ねで今日があるのかな。流れに乗って、運を逃さないでやってきたという。ただ、本当にいい落語がしたいなっていうことは考えてきました。僕は親父みたいな噺はできないから、古典の筋ものでもって温かい噺や笑っていただけのものがないかなという思いで、稽古をしたり噺を覚えたり、いろんな会に出たり。その時間は積んできたよね。15で落語家になって、今61でしょ？目標は最初からブレてないんです。僕は、志ん朝師匠の古典落語に憧れて落語家になったので。師匠には、かわいがっていたかったです。同じ噺家の倅ということもあって。「俺は志ん生には、なれない。こぶ平も、三平兄さんのような芸はできねえ。筋ものの方が向いているから、古典落語をやった方がいい」と言ってくれましてね。以来、売りたいとか忙しくなりたくとかじゃなくて、高座でいい落語をやるために何をすべきかを考え続けて、積み重ねてるだけで。そこは、けっこう純粹です。だから、佇まいがいいと言っていただけなのは非常にうれしい。それはきっと、積み重ねなんだと思います。

早い時期にテレビで人気者になられたので、意外に思う人もいるかもしれません。

好き嫌いがあある商売だし、嗜好品ですからね、落語は。ビールやタバコの銘柄と一緒にですよ。「俺はキリンだ」「俺はサッポロだ」ってのと同じで、落語もそうだと思う。それでいいんですよ。ただ、いいものをちゃんと丁寧にご出しする、ってことを考えてりゃいいんじゃないかっていう気がしてなりません。

取材/福村明弘 撮影/中野建太 協力/フリーペーパーMEG

▲アール夏の定番。暑さを吹き飛ばす、満足必至の名人話芸。▲

かに寄席

笑福亭茶光 林家正蔵 柳亭小痴楽 田辺いちか (講談)

日時 8/17(土) 14:00開演

会場 主劇場 **料金** 全席指定 4,000円 25才以下 2,000円

発売日 6/15(土)

季節とともに楽しむアール夏の風物詩「かに寄席」。人気者たちの落語と講談、名人話芸で涼むひとときをお届けします。

出演:林家正蔵 / 柳亭小痴楽 / 笑福亭茶光 / 田辺いちか (講談)

王道「文学座のシェイクスピア」アール初登場!

文学座公演「オセロー」

日時 7/12(金) 18:00 7/13(土) 13:00

作:ウィリアム・シェイクスピア

訳:小田島雄志

演出:鶴山仁

出演:

石川 武、高橋ひろし、若松泰弘
浅野雅博、横田栄司、石橋徹郎
上川路啓志、柳橋朋典、千田美智子
増岡裕子、萩原亮介、sara、河野頤斗

会場 小劇場

料金 全席指定 5,000円
25才以下 2,500円

発売中   



目に見えない感情—嫉妬、疑念、そして愛—が衝突した時、人は一体どこへ向かうのか。

シェイクスピアの『四大悲劇』と称される「オセロー」。これまで数々のシェイクスピア作品に挑んでいる鶴山仁が2023年「夏の世の夢」に続いて立ち上げます。創立87年を迎える文学座の俳優陣が放出するエネルギーのぶつかり合い。そして悲劇でありながら喜劇とも感じさせるシェイクスピアの過剰なまでに溢れるセリフ。この魅力的な世界をどうぞお楽しみください。

【あらすじ】

ヴェニス公国に仕える将軍・オセローは、元老院議員・ブラバンショーの娘・デズデモーナと愛し合い、ブラバンショーの反対を押し切り、結婚をする。一方、オセローの忠臣であるイアーゴは自分ではなく、キャシオが副官に任命され、オセローへ恨みを持っていた。憎悪と嫉妬を抱くイアーゴの巧妙な策略により、物語が複雑に絡み合い、オセローとデズデモーナは破滅へと追い込まれていく…。



横田栄司
(オセロー)



sara
(デズデモーナ)



浅野雅博
(イアーゴ)



高橋ひろし
(ブラバンショー)

どなたでも鑑賞できるバリアフリーなコンサート

新日本フィルハーモニー交響楽団メンバーによる オープン・シアター・コンサート

日時 6/17(月) 10:30

障がいのある方、小さなお子さまなど、普段劇場に足を運ぶことが難しい方でも安心して楽しめる、誰にでもオープンなクラシックコンサート。



|プログラム|

グリンカ(編曲:山口尚人) / 歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲
ブッチェーニ(編曲:山口尚人) / 歌劇「トゥーランドット」より「誰も寝てはならぬ」
デューク・エリントン(編曲:山口尚人) / キャラバン ほか

会場 主劇場

料金 指定席 500円 のびのび鑑賞席(自由席) 500円 発売中 

※ 0才から入場可 3才以下の膝上鑑賞無料
※ 障がいのある方の付添は無料(付添は原則お1人につきお1人まで)

アール・キネマ倶楽部 7月

Title 『ウイ、シェフ!』

上映時間97分 / 字幕
2022年 / フランス

その一皿が、新しい未来を連れてきた——


日時 7/14(日)・7/15(月・祝)
各日10:00 / 13:30

一流レストランのスーシェフとして働くカティは、シェフと大ゲンカして店を飛び出し、ようやく見つけた職場は移民の少年たちが暮らす自立支援施設だった。質より量、まともな食材も器材すらない。不満をぶつけるカティに施設長のロレンゾは少年たちを調理アシスタントにするアイデアを提案する。フランス語がちよっと苦手な少年たちと、天涯孤独で人づきあいが苦手なカティ。料理が繋がった絆は少年たちの将来だけでなく、一匹狼だったカティの世界も変えてゆく…。



© Odyssee Pictures - Apollo Films
Distribution - France 3 Cinema - Pictanovo - Elemiah - Charlie Films 2022

会場 映像シアター

料金 全席指定 900円 25才以下 450円 発売中 

ウィーンの薫り高い演奏を楽しいトークとともに

ウィーンV.ルジェリウス ピアノ三重奏団

日時 7/21(日) 14:00

音楽の都ウィーンで出会った3人が本場ウィーン仕込みの息の合った演奏と楽しいトークで素敵なひとときをお届けします。

|プログラム|

ヨハン・シュトラウス2世 /
ワルツ「春の声」
ブラームス /
ハンガリー舞曲 第5番
ヨハン・シュトラウス2世 /
チク・タク・ポルカ ほか



出演: 森川耕太(ヴァイオリン)
森川敏子(チェロ)
黒木由香(ピアノ)

会場 小劇場

料金 全席指定 2,000円
25才以下 1,000円

発売中   

※ 4才から入場可
※ パッケージチケット購入者限定
「ホームタウン・トッピング」対象
主催:ウィーンV.ルジェリウス ピアノ三重奏団

ゆかいに学ぶ、歌舞伎の世界

歌舞伎とおしゃべりの会 7月の会 歌舞伎と落語～素晴らしき古典芸能～

日時 7/27(土) 13:30

おしゃべりの達人、ヨネスケこと桂米助さんは野球だけではなく、歌舞伎について語りだしたら止まらない芝居ファンで若手花形の応援団でもあります。大いに歌舞伎讃歌を語ってもらいましょう。今回は暑い時期の開催ということで、芝居噺か怪談噺か?本業の高座もどうぞお楽しみに。聞き手は、もちろん葛西聖司さんです。



ゲスト:桂米助

会場 映像シアター

料金 全席指定 1,000円

発売日 6/8(土) 



講師:葛西聖司

音楽家の集い & おやこでうたうコンサート特別企画

みんなでうたう!オーケストラコンサート

日時 8/18(日) 11:00

「音楽家の集い」と「おやこでうたうコンサート」の出演者が一堂に会し、一日限りのオーケストラを結成! 0才から楽しめる本格オーケストラとして、特別記念演奏会を行います!

管弦楽: 音楽家の集いスペシャルオーケストラ

|プログラム|

ビゼー/カルメン組曲より
ブッチーニ/私のお父さん
久石譲/さんぽ ほか

会場 主劇場

料金 全席自由 800円
中学生以下500円

※3才未満の膝上鑑賞無料

発売日 6/8(土)

主催: 福田音楽事務所



濱津清仁(指揮)



鷺見真純
(うた・司会)



古井麻美子
(コンサートマスター)

新日本フィル長谷川彰子率いる弦楽四重奏団が再び登場

新日本フィルメンバーと仲間たち

日時 8/24(土) 14:00

新日本フィル・長谷川彰子率いる弦楽四重奏団が作品の魅力についてお話を交えながらモーツァルトやハイドンの名曲、ベートーヴェンの後期弦楽四重奏の傑作を演奏します。

|プログラム|

モーツァルト/アイネ・クライネ・ナハトムジークより 第1楽章
ハイドン/弦楽四重奏曲 第77番「皇帝」作品76-3より 第2楽章
ベートーヴェン/弦楽三重奏曲 作品9-1より 第1楽章
ベートーヴェン/弦楽四重奏曲 第13番 作品130、「大フーガ」作品133付き

会場 小劇場

料金 全席指定 3,000円
25才以下 1,500円

発売日 6/15(土)



※パッケージチケット購入者限定
「ホームタウン・トッピング」対象



2人の演奏家と市民が音楽でつながる5日間

アール未来の演奏家プロジェクト 2024

クラリネット
篠塚 友里江
YURIKA SHINOTSUKA

ピアノ
森 浩司
kouji MORI

コーディネーター
佐野秀典(作曲・編曲家)

日程 6/19(水) - 6/23(日)

6/19(水)★ロビー・コンサート★公開リハーサル★ウェルカム・ミニコンサート
6/20(木)★小学校おでかけ授業★公開リハーサル★公開レッスン
6/21(金)★小学校おでかけ授業★公開リハーサル★トークカフェ
6/22(土)★音楽ワークショップ★ロビー・コンサート★レクチャー付き公開ゲネプロ
6/23(日)★コンサートが2倍楽しめるワンポイントレクチャー ほか

※その他スケジュールや開催時間詳細はチラシ、webをご覧ください。

アール未来の演奏家コンサート 発売中

日時 6/23(日) 14:00 会場 美術ロフト

|プログラム|
コーブランド/クラリネット協奏曲(ピアノ伴奏版)
バーンスタイン/クラリネット・ソナタ
カプースチン/8つの演奏会用エチュード 作品40(ピアノ独奏) ほか

料金 全席自由 1,000円 25才以下無料 (要整理券/窓口にて配布)

チケット取扱 / 可児市文化創造センター・インフォメーション

ネットで
予約する



<https://www.kpac.or.jp>

24時間いつでも予約可能! ネットでのカード決済も可能。
お支払い・お受取りはセブンイレブンまたはアール窓口で!



電話で
予約する

TEL.0574・60・3050

お支払い・お受取りはセブンイレブンまたはアール窓口で!
9:00~19:00

(火曜休館/祝日の場合は開館 翌平日休み)

窓口で
購入する

窓口でご利用可能なカード



- 発売日は窓口・ネットにて販売。電話予約は翌日からとなります。
- 表記のない公演の開場は開演30分前です。
- 振込による代金支払い・チケットの配送サービス(有料)もごさいます。
- 表記のない公演の未就学児の入場はご遠慮ください。
- 25才以下のチケット料金は各種割引サービスの対象外です。
- 公演当日の混雑緩和のため、チケットの事前引き取りにご協力ください。また、当日は余裕を持ってご来場をお願いします。

簡単・便利!自宅
でチケット予約



インターネット予約

残席が当日
安くなる!

害50%

当日ハーフプライス

【当日ハーフプライス】
残席がある場合に限り公演日当日、
チケット料金が半額になります。
※インターネットは0時から。
窓口・電話は9時から。

スマホで完結!
チケットレスサービス



チケットれすQ

【チケットれすQ】
インターネットでチケットを予約
購入、お手持ちのスマートフォン
等によって QR コードを表示して
ご入場いただけます。
※アール主催・共催公演対象

公演をセットにして20%割引
一般発売よりも早く良い席を!



パッケージチケット

【販売期間】
6月30日(日)まで

日	曜	開演 予定	終演 予定	催事名	入場	問合せ先
---	---	----------	----------	-----	----	------

主劇場(宇宙のホール)

7	日	13:00	未定	可児市ジュニア音楽祭	無料	可児市文化創造センター	0574-60-3311
14	日	10:30	18:00	岐阜県吹奏楽コンクール 東部地区大会(高等学校の部)	全席自由 (料金未定)	土岐市立駄知中学校 板橋	0572-59-3141
25	木	10:30	16:30	岐阜県吹奏楽コンクール 可茂・東濃地区大会(中学生の部)	全席自由 (料金未定)	土岐市立駄知中学校 板橋	0572-59-3141

小劇場(虹のホール)

5	金	10:00	16:00	第43回健友大会・演芸大会	無料	市高齢福祉課	0574-62-1111 内線3238
6	土	13:00	16:00	和音～世界最高峰の瞑想と宇宙の音色のハンドパン～	全席自由3,900円	虹ノートプロジェクト 担当:八光きみこ	090-7436-6347
7	日	10:00	16:00	サウンド・プロ セタ音楽祭	全席自由500円	上西恵美	058-389-4069
12・13	金・土	Ⓢ18:00 Ⓢ13:00	Ⓢ21:00 Ⓢ16:00	文学座公演「オセロー」	詳細はP4	可児市文化創造センター	0574-60-3311
18	木	10:00	16:00	安全運転管理者等講習会	関係者	中濃広域安全運転管理部会 事務局長 山田久之	0574-26-1295
19	金	10:30	16:00	ANDPAD 導入説明会	関係者	(株)三和木	0574-62-8885
21	日	14:00	16:00	ウィーンV.ルジェリウス ピアノ三重奏団	詳細はP4	可児市文化創造センター	0574-60-3311
26	金	14:30	16:00	可児高校3年保護者進路説明会	関係者	可児高校 進路指導部	0574-62-1000
27	土	12:45	16:00	ピアノ発表会	無料	内田彩乃	090-5456-3887
28	日	12:45	16:00	ピアノ発表会	関係者	田中	090-2183-2407

- ・入場者多数の場合、定員以上はご入場いただけません。主催者都合により入場制限をする場合がありますので、整理券等の有無につきましては事前に主催者にご確認ください。
- ・主催者都合により発行後内容が変更になる場合があります。催しの詳細につきましては主催者にお問い合わせください。・劇場につきましては本番ご利用日のみ掲載しております。
- ・駐車場に限りがありますので、公共交通機関の使用等をお願い致します。・5/1時点でのお申し込み状況、予定を掲載しています。

アール演劇公演 市民サポーター募集!

アールの以下3つの演劇公演を応援・サポートする市民サポーターを募集します。

- ① 文学座公演「オセロー」 公演日:7月12日(金)、7月13日(土)
- ② ala Collection シリーズvol.15 「いびしない愛」 公演日:10月9日(水)～14日(月・祝)
- ③ シリーズ恋文vol.14 公演日:12月14日(土)、12月15日(日)

誰かとお話したり、
関わるのが好きな方

演劇を見るのも
作るのも好きな方

何か楽しいことがしたい、
日々の刺激が欲しい方

企画を考えたり、裏方
仕事が好き、得意な方

対象 18才以上でアールの演劇公演と一緒に支えていただける方

定員 20名程度(応募多数の場合は抽選)

参加費 無料

活動期間 2024年7月～12月のうち活動可能な日

活動内容 公演のプロモーション活動/関連企画のアイデア出し・運営/出演者のおもてなし等

説明会 7月6日(土)10:30～ 1時間程度
会場:創造スタッフ室(2F)

応募方法 右のフォームからお申し込んでいただくか、アール館内に設置された申込
用紙にご記入の上、窓口または郵便、FAXにてお申し込みください。

問合せ先 TEL:0574-60-3311 担当:松浦

締切 6月30日(日) 必着 ※宛先等はP.8下段掲載



alaまち元気リンクワーカー (第2期)養成講座受講生募集

《alaまち元気リンクワーカーとは?》

文化芸術を通じた場づくりを行い、地域の人々の多様なつながりをつくって、地域を元気にする「まちのリンクワーカー(つなぎ手)」のことで、人と人、人とコトをつないで地域に新しい価値をつくることに喜びを感じる方の応募をお待ちしております!



- 日程** 2024年7月～2025年3月 ※詳しくはWebを参照
各日10:00～12:00+ランチミーティング
- 「グループワーク編」7月27日(土)、8月4日(日)、11日(日)、31日(土)
※事前オンラインレクチャーあり
 - 「ミーティング編」9月15日(日)、10月19日(土)、11月23日(土)
12月21日(土)、1月25日(土)、2月8日(土)
 - 「活動成果報告会」3月22日(土)

- 応募条件**
- ・18才以上の方
 - ・文化芸術に関心があり、かつ地域の人たちと協働することに意欲のある方
 - ・Zoom等のオンラインミーティングツールの使用が可能な方
 - ・全日程に参加が可能な方

募集人数 10名 **募集期間** 6月1日(土)～6月23日(日)必着

応募方法 エントリーフォームからご応募ください。
※応募多数の場合は選考



問合せ先 TEL:0574-60-3311 担当:半田

4/21(日)開催 能登半島地震支援チャリティ上映 『一献の系譜』寄附金額のご報告



寄附金総額 65,966円

本上映会の収益とお客様から頂いた支援金は、上映にかかわる経費を除いた上記金額を「*公益財団法人ほくろく未来基金」の「令和6年能登半島地震 災害支援基金」に寄付します(*石川県で様々な支援を行っているコミュニティ財団)。ご来場いただいた皆様に心より御礼申し上げます。

館長エッセイ

スモールステップの積み重ね

可児市文化創造センター館長 籠橋義朗

essay

アーラがオープンして20年以上が経っています。この間、感動と希望を生み出す高い水準の舞台芸術の創造と発信、そして人と人をつなげ、大人から子どもまでが笑顔となるようなワークショップや学校との連携を行ってきました。今では文化庁をはじめとして市内外の方々から高い評価を受けています。スモールステップの積み重ね以外に確実に歩を進める方法はないと考え、今後も継続してまいります。

このエッセイを書いている今は4月下旬。ちよつと遅れた桜の花も終わり、アーラの敷地内にあるハナモモも終わって、季節外れの初夏の陽光に若葉が輝き始めました。水と緑の広場の芝生も緑色が濃くなり、走り回る子どもたちの数も多くなってきました。

今年度、アーラも新しい理事長、新職員を迎えてスタートしています。4月初旬には市役所をはじめ、関連する団体や業者の方々が、年度替わりのご挨拶や人事異動などの報告のため、多くの方々にご来訪いただいています。年度初めの4月は、それぞれが区切りの時期として改善を期すには絶好の時期だと思います。

アーラにおいてもスモールステップではありますが、業務改善を重ねて可児市の文化の振興を図っています。より可児市民の皆様にご覧いただけるプログラムを実施し、文化芸術を通して、地域を元気にする「えがおの劇場」をもっと打ち出していきたいと思っています。毎年この時期には新しい人材に触発されて、少しずつ自分の頭をアップデートする時期となっています。すでに来年以降のプログラムを考え、検討しています。若者たちの元気なパワーがアーラ全体の活性化につながると考えているからです。そして今年度は、より市民の皆様に関わっていただくために事業のサポーターやボランティアを募集して、これまで以上に市民の皆様と多くのつながりを創っていきたくと思っています。文化芸術は社会を劇的に変えていく特效薬ではなく、時間をかけて体質改善をしていく漢方薬のようなものです。遠くを見据えて改善を重ねながら少しずつステップを踏んでまいります。

アーラまち元気部2023 レポート

“誰かの笑顔のために”つながる アーラまち元気部

「アーラまち元気部」は、学校の枠をこえて集まった中高生たちが、アーラの文化芸術プログラムや地域のコミュニティ活動を通して様々な人と一緒に“まちを元気にする活動”をしています。ダンサー・モノあそびアーティストの板坂記代子さんを講師に招いたアートワークショップでは、思い思いに筆や霧吹きやスポンジなどで手ぬぐい布を染色。乾いたところで個々の作品を繋ぎ合わせて大きなファブリックに。出来上がった作品は、「おやこでうたコンサート」などの会場装飾に使われ、来場した小さなお子様たちを優しく包み込むような空間づくりに役立つことに。



アーラ夏の風物詩「かに寄席 納涼」では、お客様をお迎えるフロントスタッフに浴衣を着て挑戦。パンフレットの配布や大入り袋の進呈、かに寄席オリジナル手ぬぐいの販売などをお手伝いしました。公演のあった8月は、出演の柳家わさびさん、春風亭かけ橋さんのお誕生月ということで、職員手作りのバースデーカードをお二人に直接お渡しさせて頂くという貴重な経験も!

11月開催「生まれ!alaまち元気あそび隊」では、まち元気サポーターさんと一緒に、水と緑の広場に子ども達のための「あそびば」づくりを。前月から実験を重ねて、色々な道具を使った「シャボン玉」体験ブースや、普段はできない「アーラの窓にお絵かき」ブースなどをお手伝いし、子ども達の笑顔に元気部メンバーも嬉しそうでした。

年齢、性別、国籍、障がいの有無に関係なく誰もが一緒にアートを楽しむ場づくりをしている「ごちゃまぜアートの会」さんが手掛

ける“アーラ館内 季節の装飾”では、夏にはオリジナルの風鈴やおめんを、秋にはハロウィンの巨大かぼちゃを作りました。誰もが訪れることのできるロビー空間に飾られたオブジェは、お客様参加型の仕掛けのものもあり、自分たちで生み出した“きっかけ”をスタートにたくさんの人の手が加わってひとつの作品となっていく協力のおもしろさを実体験しました。

そして「アーラまち元気部」の活動は、FMら「まち元気部ラジオ」で部員たち自らがレポート。マイクを前に緊張も走りますが、パーソナリティの皆さんが優しく指導、受け応えくださるので、みんなで力を合わせて自分たちの声を電波に乗せてリスナーの皆さんへ届けました。レポートするなかで活動を振り返り自分自身の気持ちも整理されていったように感じます。

体験活動を通じて、子どもたちは自分の得意なこと、好きなことに気づき、価値観や視野に広がりを感じられたようでした。1年間の活動を終了してのアンケートでは、活動・体験の選択肢が増え、地域とつながる機会となり、自己の居場所となったと多くの部員が答えています。こうした活動は、地域の大人たちの応援やご指導、サポートにより成り立っています。自身の活動フィールドに子ども達をスタッフとして加えてくださることで新たな出会いと発見があったり、やり方や作り方を教えてくださることで挑戦心や創作意欲が湧いたり、「私のあしながおじさんプロジェクト」に寄付いただくことで子ども達の活動資金が支えられたりしています。

自分たちの活動の先には、同じ地域に暮らす誰かの笑顔があることが実感できる「アーラまち元気部」。3期生となる今年度も子ども達のパワーと大人たちのお力添えで“まちの元気”をつくっていきたいと思います!

(事業制作課 松浦)



6月のおすすめ

夏バテ解消! 絶品創作うどん

6月になり暑い日が続きますね。じゃぱんサンドイッチでは、暑さに負けられないためのメニューもご用意しております! 今月のオススメは『絶望のうどんパスタ』です。見た目もネーミングもインパクトのあるこちら、トマトソースの旨味と酸味、ミートソースのお肉のkokが合わさったソースにたっぷり加えたモッツアレラチーズが、まるやかさを後押しします。麺はモチモチのうどん、ソースとの相性は◎ 麺を食べた後、残ったソースをパンにつけて食べれば、最高のお食事になる間違いなし!! 個性派うどんを是非一度お試しください!

TEL 0574-63-5223

営業時間 9:00~20:00

アーラ主催・共催公演チケット提示で、公演日から1カ月間、飲食代が10%OFF (一部対象外公演あり) ※お一人様チケット1枚につき1回限り有効

可児市文化創造センター ala



6月は4、11、18、25日
7月は2、9、16、23、30日

〒509-0203 岐阜県可児市下恵土3433-139
https://www.kpac.or.jp

開館時間 / 9:00~22:30 (火曜休館 / 祝日の場合は開館 翌平日休み)
TEL.0574-60-3311 FAX.0574-60-3312 〓ala_info.01@kpac.or.jp



アーラ facebook



アーラ X



アーラ Instagram

